

イブラーヒームの呼びかけ

アッラーは、預言者イブラーヒーム（平安あれ）にカアバ神殿を建設した後、地上の人々を巡礼に呼びかけるように命じました。そして、その呼びかけに毎年世界中の多数のムスリムたちは応えているのです。



世界は応じる

預言者ムハンマド（彼に祝福と平安あれ）は10万人の教友たちと巡礼しました。アッラーの預言者イブラーヒームを模倣し、唯一神信仰と聖殿を大切にすること、イスラーム共同体をハッジ（巡礼）の実践へと呼びかけました。そして今日、毎年300万人近い数の巡礼者が世界中のさまざまな地域から訪れるのです。



巡礼の秘密

巡礼という体験の背後にある秘密は、心と舌でよくアッラーを唱念し、アッラーに必要を訴え、謙虚さを示すことだとイスラームでは強調されます。



マッカ巡礼

巡礼（ハッジ）はイスラームの5番目の柱です。それは素晴らしい旅で、そこにおいては、さまざまな階級や人種の違いなどは隠れ、すべての人が同じ色の布を身にまとい、声をそろえて《ラッバイカッラーフンマラッバイク》（主よ、あなたの呼びかけに応じて馳せ参じました）と声高に唱えます。ハッジの間、ムスリムたちはさまざまな状態や動作、言葉を唱えたりしますが、そこから意図するのは、アッラーを唱念することや祈願、自分は貧しい存在で、アッラーを必要としているということです。



巡礼者たちのルート



巡礼の様子を
見てみましょう

30

医師と看護師たち

19万2千
人

労働者

6

巡礼の日数

3

万人
毎年の巡礼者

